

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	日曹モンカットベフランフロアブル
会社	日本曹達株式会社
住所	〒100-8165 東京都千代田区大手町2-2-1
担当部門	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-3245-6178
FAX 番号	03-3245-6084
緊急連絡先情報	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-3245-6178
SDS 作成日	2008年10月08日
SDS 改訂日	2023年02月14日(05版)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性	急性毒性（経口）	区分4
	急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	区分2
	皮膚腐食性／刺激性	区分2
	発がん性	区分1A
	生殖毒性	区分1B
環境有害性	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分2（呼吸器）
	水生環境有害性 短期（急性）	区分1
	水生環境有害性 長期（慢性）	区分3

ラベル要素

絵表示（GHS JP）



注意喚起語（GHS JP）

: 危険

危険有害性（GHS JP）

: 飲み込むと有害
皮膚刺激
吸入すると生命に危険
発がんのおそれ（吸入）
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ（呼吸器）
水生生物に非常に強い毒性
長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き（GHS JP）

管理番号：N0-3618001

- 安全対策** : 使用前に取扱説明書を入手すること。
 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 蒸気、ミスト、スプレーを吸入しないこと。
 取扱い後は顔、手をよく洗うこと。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
 環境への放出を避けること。
 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
 [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。
- 応急措置** : 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。
 口をすすぐこと。
 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 直ちに医師に連絡すること。
 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
 気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
 漏出物を回収すること。
- 保管** : 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
 施錠して保管すること。
- 廃棄** : 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別 : 混合物
 一般名 : 農業用殺菌剤

化学名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
1,1'-イミノジ ² (オクタメチレン)ジ ² グ ² ア ² ニ ² ジ ² ウム=トリアセ ² ター ²	10.0	末尾に記載	(2)-1781	なし(公表化学物質扱い)	57520-17-9
α, α, α-トリフルオロ-3'-イソプロポキシ-0-トルアニリド	20.0	末尾に記載	(3)-3925	4-(7)-1442	66332-96-5
酢酸	0.66	CH ₃ COOH	(2)-688	なし(公表化学物質扱い)	64-19-7
エチレングリコール	0.36	HO·CH ₂ ·CH ₂ ·OH	(2)-230	なし(公表化学物質扱い)	107-21-1
2-プロパノール	0.27	(CH ₃) ₂ CHOH	(2)-207	なし(公表化学物質扱い)	67-63-0
パリゴルスカイト	2.3	Mg(A10.5~1Fe0~0.5)Si4O10(OH)·4H ₂ O	適用外(天然物)	適用外(天然物)	12174-11-7
シリカ(結晶質、非晶質)	0.26	SiO ₂	(1)-548	なし(公表化学物質)	14808-60-7

N-(カルボキシメチル)-N,N-ジメチル-3-[(1-オキシドデシル)アミノ]プロパン-1-アミニウム	2.3	C19H38N2 O3	(2)- 2707, (9)- 2027	既存化学物質	4292-10-8
--	-----	----------------	----------------------------	--------	-----------

《水、界面活性剤等》

CAS No.	記載せず
含有量	残
化審法	—
安衛法	—

《1,1'-イミノジ(オクタフル)シグマニウム=トリアセート の別名》

イミノクタジン酢酸塩

《α, α, α - トリフルオロ - 3' - イソプロポキシ - o - トルアニリド の別名》

フルトラニル

《酢酸 の別名》

氷酢酸

《エチレングリコール の別名》

1, 2-エタンジオール

《2-プロパノール の別名》

イソプロパノール

《パリゴルスカイト の別名》

アタパルジャイト

4. 応急措置

応急措置

- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
直ちに医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合：汚染された衣類、靴を直ちに脱ぐこと。
多量の水と石鹸で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合：口内を水ですすぐ。
直ちに医師に連絡すること。
被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。
無理に吐かせてはいけない。

医師に対する特別な注意事項

- その他の医学的アドバイスまたは治療：対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 水噴霧 泡消火剤 乾燥粉末消火剤 炭酸ガス消火剤
使ってはならない消火剤	: 情報なし。
火災危険性	: 燃焼によって有毒ガスを生成する。
消火方法	: 消火作業は風上から行う。 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。 周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。 移動できない場合、容器に放水し、冷却する。 消火に使用した水が環境中に流出しないようにする。
消火を行う者の保護	: 燃焼により毒性・有害性ガスを発生するので、自給式呼吸器を含む消火保護具を着用のこと、 風上に立ち蒸気を避ける。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置	: 作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 人を退避させ、飛散・漏出した周辺にロープを張り、「立入禁止」及び「火気厳禁」の措置を行う。 十分な換気を確保する。
-------	--

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項	: 排水溝または水路への侵入を防ぐ。
------------	--------------------

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法	: 漏洩物を掃き集めて空容器に回収する。必要なら砂等をまいてできるだけ回収する。
--------	--

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	: 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
安全取扱注意事項	: 作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。 皮膚、目、あるいは衣服との接触を避ける。 蒸気、ミスト、スプレーを吸入しないこと。 取扱後はよく手、顔を洗うこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。 粉じんの発生を避ける。
接触回避	: 「10. 安定性及び反応性」を参照のこと。
衛生対策	: 取扱後はよく手、および顔を洗うこと。

保管

安全な保管条件	: 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 施錠して保管すること。 容器を密閉しておくこと。 子供の手の届かないところに置くこと。 食品、飲料、動物用の餌からは離して保管すること。 医薬用外劇物であるため、盗難・紛失の際は、警察署に届け出ること。
安全な容器包装材料	: データなし

8. ばく露防止及び保護措置

《1,1'-イミノジ(オクタチレン)ジグアニジニウム=トリアセート のデータ》

厚生労働省

管理濃度 : 設定されていない

日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会) : 第3種粉塵：吸入性粉塵 2mg/m³、総粉塵 8mg/m³

年度 : 2020

ACGIH

許容濃度(ACGIH) : 設定されていない

年度 : 2021

《α, α, α - トリフルオロ - 3' - イソプロポキシ - o - トルアニリド のデータ》

厚生労働省

管理濃度 : 設定されていない

日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会) : 10mg/m³

年度 : 2020

ACGIH

許容濃度(ACGIH) : 設定されていない

年度 : 2021

《酢酸 のデータ》

厚生労働省

管理濃度 : 設定されていない

日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会) : 10 ppm

年度 : 2020

ACGIH

TWA : 10 ppm

STEL : 15 ppm

年度 : 2021

《エチレングリコール のデータ》

厚生労働省

管理濃度 : 設定されていない

日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会) : 設定されていない

年度	: 2021
ACGIH	
許容濃度 (ACGIH)	: TWA: 25 ppm (蒸気), STEL: 50 ppm (蒸気), 10 mg/m ³ (吸引性のエアロゾル)
年度	: 2021
《2-プロパノール のデータ》	
厚生労働省	
管理濃度	: 200 ppm
日本産業衛生学会	
許容濃度 (産衛学会)	: 400 ppm
年度	: 2021
ACGIH	
TWA	: 200 ppm
STEL	: 400 ppm
年度	: 2021
《シリカ (結晶質、非晶質) のデータ》	
厚生労働省	
管理濃度	: $E = 3.0 / (1.19Q + 1)$, E: 管理濃度 (mg/m ³), Q: 当該粉じんの遊離けい酸含有率 (%)
日本産業衛生学会	
許容濃度 (産衛学会)	: 0.03 mg/m ³ (吸入性結晶質シリカ)
年度	: 2020
ACGIH	
許容濃度 (ACGIH)	: TWA 0.025 mg/m ³ (R), STEL -
年度	: 2021
設備対策	: 屋内使用の場合、装置を密閉化し、局所排気装置又は全体排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに、シャワー・洗眼器を設置する。
呼吸用保護具	: 有機ガス用防毒マスク
手の保護具	: ゴム製の保護手袋 PVC製保護手袋 不浸透性手袋
眼の保護具	: ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	: 材質を特定しないが、長袖・長ズボン。つなぎ服の着用を推奨する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
形状	: 粘稠懸濁液体
色	: 類白色
臭い	: データなし
pH	: 5 - 6 (製剤原液、20°C)
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: > 93 °C (引火性なし)

自然発火点	： 常温で空気と接触しても自然発火しない。
分解温度	： データなし
可燃性	： データなし
蒸気圧	： データなし
相対密度	： 1.08 - 1.12 (20°C)
密度	： データなし
相対ガス密度	： データなし
溶解度	： データなし
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	： データなし
爆発限界 (vol %)	： データなし
動粘性率	： データなし
粒子特性	： データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	： 情報なし。
化学的安定性	： 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	： 情報なし。
避けるべき条件	： 直射日光。熱。高温。
混触危険物質	： データなし
危険有害な分解生成物	： 燃焼によって有毒ガスを生成する。一酸化炭素。二酸化炭素。窒素酸化物 (NOx)。フッ化水素。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	： 飲み込むと有害
急性毒性 (経皮)	： 区分に該当しない
急性毒性 (吸入)	： 吸入すると生命に危険

日曹モンカットベフランフロアブル	
LD50 経口 ラット	300 - 2000 mg/kg (♂) (2000mg/kg では全例死亡。300mg/kg では毒性兆候及び死亡例なし。)
LD50 経皮 ラット	2000 mg/kg (♂, ♀) (死亡例なし。投与後、1日から7日まで投与部位に赤斑あり。)
LC50 吸入 - ラット (粉じん / ミスト)	約 0.087 mg/l/4h 推定値 ATE _{mix} =0.087 (1%以上含有され、吸入毒性データのあるイミノクタジン酢酸塩とフルトラニルから推定した。毒性未知成分量)

皮膚腐食性/皮膚刺激性	： 皮膚刺激 中程度の刺激性 (ウサギ)
-------------	-------------------------

日曹モンカットベフランフロアブル	
pH	5 - 6 (製剤原液、20°C)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	： 区分に該当しない 弱い刺激性 (ウサギ) (適用 16 日後までに刺激性変化消失、洗眼効果あり。GHS の眼刺激性の判定基準には該当しない。)
------------------	--

日曹モンカットベフランフロアブル	
pH	5 - 6 (製剤原液、20°C)
呼吸器感受性	: 分類できない データなし
皮膚感受性	: 区分に該当しない 陰性 (モルモット) (Buehler 法)
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 発がんのおそれ (吸入) 区分2に分類されるパリゴルスカイトを区分2の濃度限界の1.0%以上含有し、区分1Aに分類される結晶質シリカを区分1Aの濃度限界の0.1%以上含有することから区分1Aとした。毒性未知成分量は37.0%。
生殖毒性	: 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 区分1Bに分類されるエチレングリコールを区分1の濃度限界の0.3%以上含有することから、区分1Bとした。また区分2に分類されるイソプロピルアルコールを含有するが区分2の濃度限界の3.0%未満であり該当しない。毒性未知成分量は46.6%。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (呼吸器) 区分1(呼吸器)に分類されるパルゴルスカイトを区分2の濃度限界範囲である1%以上10%未満含有することから、区分2(呼吸器)とした。毒性未知成分は39.1%。
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

- 水生環境有害性 短期 (急性) : 水生生物に非常に強い毒性
緑藻とオオミジンコの毒性データにより区分1とした。
- 水生環境有害性 長期 (慢性) : 長期継続的影響によって水生生物に有害
慢性区分に分類される成分含量及びそれらの毒性値から推定し、区分3とした。毒性未知成分量は43.9%。

日曹モンカットベフランフロアブル	
LC50 - 魚 [1]	11.1 mg/l (コイ、96hr)
EC50 - 甲殻類 [1]	0.693 mg/l (オオミジンコ、48hr)
EC50 (藻類)	0.103 mg/l (Pseudokirchneriella subcapitata、0-72hr)

残留性・分解性

日曹モンカットペフランフロアブル	
残留性・分解性	データなし。

生体蓄積性

日曹モンカットペフランフロアブル	
生体蓄積性	データなし。

土壌中の移動性

日曹モンカットペフランフロアブル	
土壌中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

- オゾン層への有害性 : 分類できない
 オゾン層への影響 : モントリオール議定書に指定された物質を含有しない。
 その他の有害な影響 : 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。
 処理を外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
 汚染容器及び包装 : 空容器は、3回以上洗浄し適切に処理する。洗浄液は河川、下水等には流さないようにする。

14. 輸送上の注意**国際規制**

- 海上規制情報 : IMOの規定に従う。
 航空規制情報 : ICAO/IATAの規定に従う。
 国連番号 : 3082
 正式輸送品名 : 環境有害物質（液体）
 国連分類 : 9
 容器等級 : III
 海洋汚染物質 :



適用される

国内規制

- 海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。
 航空規制情報 : 航空法の規定に従う。
 特別な輸送上の注意 : 荷役中の取扱いは慎重丁寧に行い、転倒・落下・衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならない。

管理番号：N0-3618001

輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するため、被覆すると共に、容器を動揺、摩擦、転倒、落下が起こらないように積載・輸送する。

その他の情報

： 補足情報なし。

15. 適用法令

国内法令

- 化審法 : 優先評価化学物質（法第2条第5項）
イソプロピルアルコール
〔（3-アルカンアミド（C=8, 10, 12, 14, 16, 18、直鎖型）プロピル）（ジメチル）アンモニオ]アセタート又は（Z）-〔〔3-（オクタデカ-9-エンアミド）プロピル〕（ジメチル）アンモニオ〕アセタート
ビス（アルキル（C=12, 14, 16, 18, 20、直鎖型））（ジメチル）アンモニウムの塩
エチレングリコール
- 労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9）
3'-イソプロポキシ-2-トリフルオロメチルベンズアニリド
結晶質シリカ
名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9）
プロピルアルコール（政令番号：494）
3'-イソプロポキシ-2-トリフルオロメチルベンズアニリド（政令番号：47）
結晶質シリカ（政令番号：165の2）
- 毒物及び劇物取締法 : 劇物（指定令第2条）
1, 1'-イミノジ（オクタメチレン）ジグアニジン、その塩類及びこれらのいずれかを含有する製剤
- 化学物質排出把握管理促進法（PRTR法） : 第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1）
3'-イソプロポキシ-2-トリフルオロメチルベンズアニリド（別名フルトラニル）（管理番号：41）（20%）
第2種指定化学物質（法第2条第3項、施行令第2条別表第2）
パリゴルスカイト（別名アタバルジャイト）（管理番号：535）（2.3%）
【改正後 令和5年4月1日以降】
第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1）
〔（3-アルカンアミドプロピル）（ジメチル）アンモニオ]アセタート及び（Z）-〔〔3-（オクタデカ-9-エンアミド）プロピル〕（ジメチル）アンモニオ]アセタート並びにこれらの混合物（管理番号：574）（2.3%）
ビス（アルキル）（ジメチル）アンモニウムの塩（管理番号：700）（1.1%）
3'-イソプロポキシ-2-トリフルオロメチルベンズアニリド（別名フルトラニル）（管理番号：41）（20%）
1, 1'-（イミノジオクタメチレン）ジグアニジン=トリアセタート（別名イミノクタジン酢酸塩）（管理番号：589）（10%）
- 農薬取締法 : 該当

